

『大上地区社協』ニュース



■ No.37 ■平成23年10月発行 ■大上地区社会福祉協議会 ■発行責任者 市ノ澤 寅夫

『笑いとおしゃべりいっぱい市』を10月2日(日)に開催 200人が参加して楽しさいっぱいの一日



「笑いとおしゃべりいっぱい市」という催しが、大上地区社協の主催により10月2日(日)に深谷大上ふれあいの家で開催され、200人が集まって秋の一日を楽しんだ。

この催しは、大上地区社協が管理運営する「深谷大上ふれあいの家」を会場としてのイベントで、初めて実施されたもの。当日は、地元大上で出来た農産物の直売や大上の皆さんの手作り小物品の販売を始め、こんにゃくや味付け卵、お赤飯、ジュース類が販売される一方、

屋外では詩吟の朗詠、館内ではフラダンスやカラオケで盛り上がっていた。

来館した人は『身近かな所で、こんな催しがあるっていいですね、これからも是非続けて欲しいです。』とか『来る前は、何をやるのかしらと思いましたが、来てみたら楽しいので嬉しくなりました。』と感想を語っていました。

また、同館に隣接する、安産・子育て・出世の守り神の地藏尊も特別にご開帳され、来館者は賽銭をあげて拝んでいた。



色々な品が格安販売



屋外では詩吟の朗詠



地藏尊も特別にご開帳



館内ではフラダンスも披露



カラオケでも盛り上がる